

令和元年度（平成31年度）地域密着型金融の推進にかかる取組方針

道内、及び当金庫地域を取り巻く経済環境は、一部の大企業で企業収益が持ち直し個人消費も回復の兆しを見せていたものの、昨年9月に発生した胆振東部地震により広範囲にわたる経済の停滞を余儀なくされ、その影響を受けることとなりました。また、札幌圏への経済・人口の一極集中が進み、その他地域においては景気の回復を実感できず、企業経営者の高齢化の進展と後継者不在、サービス業や製造業を中心とした人手不足の問題は依然として深刻な経営課題であります。

一方、金融面においては歴史的な低金利政策が継続するなか、当金庫ではこれまで同様貸付条件の変更に柔軟に対応する等円滑な資金供給に努めてまいりました。

当金庫では、平成30年度に新3か年計画『きたしん「共創力」発揮3か年計画』を策定しましたが、2期目となる今期も引き続き地域やお客様の課題解決に向けた様々な施策を展開し、地域経済の成長・発展に貢献することを目指してまいります。

1. 基本的な考え方

こうした厳しい経営環境下、地域社会の発展のため地域やお客様が抱える課題に真摯に向き合い、その解決に資する価値ある提案ときめ細やかな支援により金庫の存在意義を高め、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

2. 基本方針

「支援力・営業力の深化×進化」「経営力・内部態勢の深化×進化」「人材力・組織力の深化×進化」「業界総合力の深化×進化」を4つの重点戦略として『地域密着型金融への取組み』を進めてまいります。

(1) 支援力・営業力の深化×進化

好循環を生み出す持続可能な地域社会の実現に向けて『独自性・特性や強み』を活かした取組みを深化×進化させ、価値ある課題解決の提案と円滑な資金供給を通じ必要不可欠な金融機関として、より一層存在感を高めていきます。

(2) 経営力・内部態勢の深化×進化

地元第一・お客様第一の経営を実践するための強固な構築に向けて、

収益性、生産性、効率性、健全性等の向上に資する仕組みを深化×進化させ、安心できる金融機関として、より一層信頼度を高めていきます。

(3) 人材力・組織力の深化×進化

全ての人材が輝くための組織づくりに向けて、地域やお客様の課題解決を担う人材育成や働き方改革等に向けた取組みを深化×進化させ、相談しやすい金融機関として、より一層好感度を高めていきます。

(4) 業界総合力の深化×進化

地域の枠を超えた新たな価値の創造に向けて、業界総合力の発揮に資する取組みを深化×進化させ、地域との共生を目指す金融機関として、より一層地域との一体感を高めていきます。

3. 地域密着型金融の具体的取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ① 創業・新事業支援
- ② 経営改善支援・事業再生
- ③ 金融円滑化の取組み
- ④ 事業承継

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ① 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み
- ② 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供